
We Can Fly～今月のお代官様2010

4月～We Can Fly！

さあ、ここへ、おいでよ新しい世界へ♪



…って宗教団体ちゃいまっせ！二島クラブの話です。

新年度を迎えまして、社会人チームも賛同者が増えて、もう1チーム追加するかも知れません。社会人のスケジュールから、今年の海の日合宿が開催でそうだし、あとは体育館さえ取れたら2回の二島杯と青年協会ブランドの大会を開催したいと思っています。どこまで飛べるか？スタッフの皆さんの力にかかってますぞ！



平成22年4月18日記

5月～Start

梅田で聞いたカラオケボックスの呼び込み。

「料金〇〇で、唄い放題、飲み放題！おまけにタンバリン叩き放題～！」

…って『誰が手首痛くなるまでタンバリン叩くんや～！』なんてツッコミたくなりますが、二島クラブも呼び込みを

「コート入り放題、シャトル打ち放題、コンカツし放題～！会費はもらいますが…」

ともかく、社会人チームもABC各6名で登録完了、合宿も海の日連休に確定！

今年度も動き出した二島に、皆さんご来場下さい！そして羽根を打つ喜びを分かち合いましょう！



平成22年5月18日記

6月～合言葉は？

こんな地球に住み飽きたと猫が言い出せば♪
宇宙へ飛び出そうと犬が吠える♪
二度と帰るもんかと蛙が鳴けば♪
ああひるんじゃいけないとアヒルが叫ぶ♪
さあ行こう！さあ行こう！みんなで力を合わせ♪
合言葉は？合言葉は？合言葉は♪

「猫ニャンニャンニャン、犬ワンワンワン、蛙もアヒルもガーガーガー！」

こんな衝撃的な歌詞で合言葉を決めたのは、京都産業大学を全国レベルの知名度に引き上げた尊敬すべき先輩「あのねのね」

先日も大学の神山グラウンドの自動販売機で京産茶（「きょううぶちゃ」と読みますが）を購入しようとコインを入れると、大学のキャンパスの紹介とニューバージョンの学歌が画像で流れる逸品を発見。しかも清水・原田両先輩がリードして歌唱する…なんて状況で、思わず合唱してしまいました。



現代社会でこれ程まで誰もが納得する合言葉はあるのでしょうか？

思い浮かぶのは・・・「京橋は？」と言えば・・・「ええとこだっせ！グランシャトーがおまつせ！」か「まんまん満月十三(じゅうそう)の？」・・・「まんまん真ん中サロンまん！」程度ですよ。

さて、そんな現代社会に二島からの挑戦状～という理由で、いつものバドミントンショップ・ネットインで、お揃いの赤のユニフォームを作成してみました。背中は、お店のピーアール、胸にはネットインでお馴染ワンのロゴ。そして左肩にお代官様をイメージする合言葉を入れてみました。合言葉は「よいではないか！」

今回20枚ほど作成してみました。興味ある人、欲しいと思った人は、お代官様又は越後屋さんに相談してみてください。ともかく、そんなユニフォームを着てバドに励むのも・・・よいではないか。



平成22年6月15日記

7月～ディスカバー

7月の声を聞き、行事が揃ってきました。



社会人大会もスタートし、Aチームは2連勝、Bチーム、Cチームは1勝1敗で順調な滑り出しとなりました。今回デビューのCチームは、フナちゃんの身を削ってのフルセット・シングルで心が一つになりました。

海の日の連休に行く神鍋合宿も15名の参加表明で、現地での大会も体力の続く限り羽根を打つハイランド・サバイバルゲームに確定しました。今回も豪華賞品(?)を取り揃え、いつもの民宿、いつもの宴会、いつもの「ゆとろぎ」というルーティンですが・・・久々の神鍋、何が起こるか?はたまた、MVPは誰の手に?

続いて、8月の13日と20日は、青年協会主催で毎年恒例の講習会「ちょこっとバドミントン」を開催します。今回は、広報かどまの締切に間に合わなかったので、ロコミ頼りですが、天才・越後屋と鬼才・悪代官によるちょこっと講習は、門真市民プラザ(いずれの日も18時から)です。

そして、第19回二島杯の日程が10月11日に確定しました。今回は諸事情で会場が府立門真西高校になりました。ただ、駐車場がありませんので、公共交通機関で来場いただくことをお願いいたします。テーマは「ディスカバー(発見)」

どんな手段で会場に来るかを発見して下さい。案内は近日中に発行しますので、もう少しお待ち下さいね。

さてさて暑い日が続きますが、水分をしっかり摂取して楽しく羽根を打ちましょう!

平成22年7月5日記

8月～ちちんぷいぷい

8月と言えばビヤガーデン?

キンキンに冷えたジョッキに生ビールを注いで一気に飲めば「プハ〜!」生きてて良かった・・・なんて思えますよね。特に密閉された体育館で羽根を打った後の一杯はたまりませんが、仕事帰りの一杯も格別ですよ。



会社で開いた「暑気払い」

16人参加で、お初天神通りのニューミュンヘンで飲んで、後は難波、梅田、福島と各人の得意分野に流れて行きました。

お代官様は、滋賀で民生委員をしている同僚(先輩)と二人で、梅田かっぱ横丁付近で軽く一杯やって帰路に着いたところ、角淳一さん司会の「ちちんぷいぷい」・・・という毎日放送の番組の『昨夜のシンデレラ』なるコーナーの取材を受けました。



気持ち良く飲んでいる人にインタビューするとかで、高齢者不在と個人情報保護なんて問題で民生委員が、クローズアップされているタイムリーさも合わせて、見事翌日の放送でオンエア。

そんな苦労話と、高齢の技術者を派遣する会社のピーアールまで、気分良く飲んでた二人が揃って、実名入りで紹介されました。



さて、二島クラブの8月は社会人大会。

男子18部のAは、4戦全勝で見事優勝に輝き17部に昇格。

22部のBは2勝2敗で4位。

24部のCは3勝1敗で決勝リーグに駒を進めました。

決戦は9月5日、千島体育館で9時に抽選をして、10時30分頃(2段目)開始です。応援よろしくお願いたします。それでは、Cチームの勝利を祈念しまして呪文を唱えましょう！

「ちちんぷいぷい！」



平成22年8月17日記

9月～旅人よ！

風に震える 緑の草原♪ たどる瞳輝く 若き旅人よ♪

9月は定例の家族旅行で、いつもの練習をスタッフの皆様にお任せして、オーストラリアに行ってきました。お代官様は、新しい土地で、新しいことに触れるのが大好きで、いつもウキウキ気分で旅に出かけます。

次の旅は、日本のオーストラリアで、別名コストラリアと呼ばれる四国に向かいます。旅の目的は、「第3回とくしまINAKA博覧会」の四国達人による観光案内ブースでボランティア活動。まあ、旅の楽しさを来場の皆様にお伝えすることですから、自然体でアスティ徳島にて、一日過ごそうと思っています。



また、第19回二島杯も10月11日に迫って来ましたが、今回は大きく定員割れしていてまだまだ申込み可能な状態です。旅同様、門真西高校という新しい会場で、新しいことを発見(ディスカバー)しませんか？皆様の参加表明をお待ちしています。



平成22年9月24日記

10月～危機一髪

第19回二島杯を終えて一息。今回は身を削る思いで大会を仕上げました。「削った割には、お腹がへこんでないがな～！」などという突っ込みも聞こえますが、こう見えても、生命の危機にさらされるような危険な身を削る思いの体験をしていますので、今月はそんな話を綴ってみたいと思います。

ヒッチコックの映画で、鳥が人を襲うミステリー映画がありましたが、実は映画が現実になったような恐怖体験をしたことがあります。

場所はオーストラリアのゴールドコースト。平和なアフタヌーン・・・ランチとして購入したのは、でかいソーセージがパンからはみ出したホットドッグと、袋に入ったポテトチップスに、なみなみと注いでくれたバケツサイズのコカ・コーラのセット。テーブル席まで、コーラをこぼさないように注意しながら慎重に歩いていたら、上空よりアホウドリが急降下で舞い降りて、ソーセージを強奪。コーラはこぼれて手はベトベトに濡れるし、瞬間的にドッグを守ろうとして筋は違えるし、衝撃でポテトも袋から飛び出して、他のアホウドリ仲間のランチに早代わり。こんな目に会うのなら、思いっきりマスタード塗っいたら良かったのに・・・などと思いながらも、命だけは助かったと一安心。



続いて、シドニーの西、パラマツタなる田舎街の球技場。カメラを持って場内を撮影していたら、後方から何かが飛んでくる。足元を見れば、ポテトチップス。周囲を見回し危険がないことを確認してから、撮影を続けると、今度は意図的な攻撃。食べかけのフライドチキンが、右足に向けて一直線に電光石火のごとくのスピードで飛んできた。後方を見るとガキンチョが、ニヤニヤしてこちらを見ている。攻撃してきたのは、このガキンチョ？それとも、ブロイラーが自ら油に飛び込んで攻撃に転じたかも・・・いずれにせよ、鳥から生命を狙われたのに間違えは、ありませんし、命だけは助かったと一安心。



先日も古川橋で、散髪を終えて歩道を気分良く歩いていたら殺気。少し左に移動して難を逃れましたが、街路樹に住居を構える鳥の真っ白なフンが、いわゆるオハツの頭めがけて降ってきました。これもやっぱり命を狙われたのかな・・・などと思いながらも、今回も無事で良かったと一安心。

ホント危険と背中合わせの日々を経験してきました。皆様も鳥にはご用心！安全第一で、自分の身を守りましょうね！

平成22年10月18日記

11月～文化

門真市歌ってご存知でしょうか？

「明るいナショナル、明るいナショナル、みんな家中、何でもナショナル！」とちやいまっせ～！

実のところ、門真市立中央小学校、市立第二中学校、大阪府立門真高等学校を優秀な成績でご卒業された、純粋門真人のお代官様でさえ知らなかったのですから、殆どの方が聞いたことないと思いますので、ここで紹介させていただきます。

「眉に朗ら生駒連山、朝に仰ぐわが市門真、自立の精神われらは興す、千年福祉の平和の都、
おお門真、おお大門真、いのち幸あれ、とわに、とわに、とわに〜♪」



さて、何故こんな歌を知ってるかというと、門真市青年協会会長なる肩書きだけで、市の式典などに招待されるからで、退屈なセレモニーの最中は、じっとしとかなきゃならないという忍耐のいる仕事でありながら…

これが、なかなかツッコミどころ満載で、つい笑いを膨らます為に思いつきツッコミたくなるのですが、不謹慎と言われるのを恐れて必死で黙っています。けれども、今年の文化の日式典は、多彩でしたので、こっそりお知らせしておきます。

市長が祝辞の中で声高らかに紹介したのが、11月1日に発行した地域通貨。正しくは蓮(レン)なのに、「はす」と読み間違えて訂正。誰か、ひらがな打ったカンペ出してあげなきゃ地域通貨に失礼ですぞ。



表彰を受けた議員の謝辞は、文化祭の模擬店の紹介。確か今年は、会場の都合で模擬店は中止になったはずで、文化に興味がないなら、もっと無難な話でまとめたら安全だったのにね。

また、国民健康保険加入者で、健康に努めこれを使用しなかった、健康優良家庭表彰の代表者が、足元フラフラで壇上に上がる姿を見て、この式典でこけて健康保険使ったら表彰取り消しにならないかと、ハラハラ。

思想は別として、国歌斉唱で起立しなかった議員が、門真市歌で起立して、おおカドマ〜♪おおダイカドマ〜♪なんて歌ってる。けど、もし大阪府歌が流れたら中腰なんだから…なんて考えたら笑いが止まりません。

ともかく、いのち幸あれ、とわに、とわに、とわに～♪

平成22年11月11日記

12月～さんぽ

歩こう 歩こう 私は元気 歩くの大好き どんどん行こう♪
坂道 トンネル 草っ原 一本橋に♪
でこぼこ砂利道 くもの巣くぐって 下り道♪

師走12月は、皆さんお忙しいみたいで、練習への参加人数が少なくなります。そりゃ社会人としてお勤めしていたら、なかなか自分の時間を作るのは難しい事だと思いますが、上手に息抜きして、無理のない程度で体育館に来て羽根を打ちましょう。

さて、そんなお代官様も年末年始は多忙で、仕事に追われながらも、昼休みの1時間だけは、息抜きを兼ねて梅田界隈を歩きまわっています。現在JR大阪駅の改修工事や北ヤード地区の再開発やらで、日々風景が変わっていて、油断したら道に迷ってしまいます。



お気に入りの場所は、茶屋町界隈。ホテル阪急インターナショナルのクリスマスツリーを見上げれば、サンタが降りてくるんじゃないかとワクワクするし、MBSと梅田ロフト付近を歩き回ると新しいアイデアが湧きあがります。駅前第四ビル前で宝くじ10枚買くと、3億円が10枚当たって、30億のお金が手に入った気分になりますよね。



ともかく、一步一步、地に足をつけて歩いてみれば、新しい何かが開けるかも。

平成22年12月14日記

1月～うさぎピョン

新年おめでとうございます。

今年はうさぎ年って事で、四国・香川の「こんぴらさん」では、うさぎキャラクターのエース・ミッフィーの絵馬が発売になりました。これは、四国観光の達人として黙ってはいられませんので、発売初日に購入するために、日帰りで琴平まで車を飛ばして、誰よりも先にこれをゲットしてきました。



さて、うさぎのキャラクターの代表格と言えば、いたずら大好き・ワーナーブラザーズの看板バックスバーニーに、イギリス生まれで、アイビーファッションを感じさせるピーターラビットですが、やっぱり頭でっかち、胴長短足のオランダ生まれのうさこちゃん(ミッフィー)が、いちばん愛らしいし、金刀比羅宮の黄色のイメージに合致すると思います。



ところで、ラビットとバニーはどう違うのでしょうか？正解は、bunnyはメスで、rabbitはオスのうさぎを示します。誰もが知っているように、胸元からライターを出してタバコに火を点けてくれる高級クラブの女性はバニーガールで、戦場のメリークリスマスに登場したイギリスのミュージシャンの男性はラビットボーイですから、メスのうさぎがバニーで、オスのうさぎがラビットで間違いないはず。

また、和英辞典でうさぎをひくと、hareなんて出てきますが、rabbitとhareの違いは、ヘアーだけに、ふさふさに毛が生えたうさぎがhareで、毛がふさふさしていないうさぎがrabbitです。すなわち、因幡の白うさぎは、最初はふさふさのヘアーだったのですが、ワニザメに突かれて、毛が無くなった時点でラビットになりましたが、大国主神に助けってもらって、ガマの穂で養生して毛が生えそろうた時点でヘアーに戻って、めでたしめでたし～！



とにかく、うさぎ年だけに聞き耳を立てて下さい。そんな聞き耳を立ててくれた皆さんにお知らせ。第20回二島杯が、2月27日に門真なみはや高校にて開催決定しました。テーマは「Fin」詳細は別のページで！

それでは、本年もよろしく願いいたします。

平成23年1月1日記

2月～中途半端

「ちゅう～とはんぱやなあ～！」

なんてギャグで一世を風靡した(?)のは、漫才コンビの「ちゃらんぽらん」

ヒゲの大西と半端な男前としか表現できない富好で結成された二人ですが、お笑いスター誕生で名前が売れた後、吉本興業に所属し寄席の前座でもないトリでもない中途半端な位置で活躍したと記憶していますが、どこに行ってしまったのでしょうか？



どうしてそんな中途半端な芸人のギャグを思い出したかという、大学時代の友人から同窓会の案内が届いたからです。当時、法律家を目指すなんて、できもしない目標を掲げて突っ張ってた私は、そんな志を共にする研究会に所属してまして・・・

そんな仲間からの案内が来て、つい、参加しますと返事をしてしまいました。当日、弁護士、司法書士、公務員、大企業のエリートなどが名前を連ねる同期生から、自己紹介など強要されたらどうすりゃ良いのか考えた結果が、ちゃらんぽらんのこのギャグです。

実は、昔を懐かしむなんてのは大嫌いで、そんな集まりに参加してしまった経験から、年収自慢とか、肩書自慢、転職した事へのお説教、昔の格、触れられたくない過去を聞き出そうとする自称・身内・・・まあ、今が楽しくないからこそ過去の話や、自分だけの価値観で過去の仲間を抑えつけようとする悲しい人々とか考えられませんが、今回の集まりが、今を楽しむナイス・ミドルエイジが揃ってくれる事を期待しています。

まあ、小さな会社に勤め、収入も控えめ、子供も居ないし、資格も肩書もありませんし、バドミントンも勝つ事を目標にできないから、楽しむ事に重きを置き、海外旅行だって英語を上手に操る事なく単語と身振り手振りだけで誤魔化しますし、何をするのも中途半端ですが、今が一番楽しくて幸福です。



目標に向かって脇目も振らず進んで行く～なんてカッコイイ生き方には憧れますが、肩の力を抜いて、中途半端に生きるのも一つの選択だと思いませんか。ともかく、現在はそんな中途半端な自分

が、楽しくて仕方ありません。

「ちゅう〜とはんぱ(中途半端)」に幸あれ！！

平成23年2月13日記

3月～We Can Fly

2011年3月11日・・・想像を絶する大災害が東日本を襲いました。自然の脅威に人間は太刀打ちできず、マスメディアを通じて見るシーンに、ただ啞然とするばかりでした。被災者の皆様に深く哀悼の意を表し、一日も早い復興を心よりお祈りしております。



今年度を振り返ると、10年続いた二島杯にピリオドを打ち、社会人リーグでは、無敵のAチームが連続優勝、Cチームも前期・後期ともに決勝リーグ進出、Bチームも満身創痍で、棄権することなくリーグを戦いました。合宿も、無事かどうかは別として、神鍋にて開催。いつもの練習会も、「悪代官VS越後屋」という構図を中心にコンスタントに人が集まってくれるようになりました。

個人的には、毎日放送の「昨夜のシンデレラ」なるコーナーで名前が紹介され、夏の選挙では、朝の7時から投票立会人席に座ったり、徳島INAKA博覧会のオープニングイベントでは、観光マップの表紙の踊り手さんと写真に納まったり、ラグビーの頂点でもあるブレディスローカップ(ニュージーランド代表VSオーストラリア代表の定期戦)を生で観戦したりと、40代最後の年度をフルに楽しませていただきました。



さて、次年度は憧れの50代・・・何ができるんでしょうか？

翼が生えて空を飛べたら、新しいことができるだろうし、災害からも逃げだすこともできるだろうし、困った人を助け出すこともできるんじゃないかな。夢は別として、地に足をつけてできることから、一つ一つ仕上げて行きたいと思っています。

そうすれば、やがては空を飛べるかも・・・We can fly!

そして、日本が平和でありますように。



(平成23年3月17日記)

[光の輪～今月のお代官様2011](#)

Back
[戻る](#)
